

紫波ネット

6

人と地域をつなぐ広報紙

2018・No.985

| 岩手県紫波町 |



HPはこちら

おいしい水、おいしい米、
酒造りを楽しんでいます。

今月の表紙

廣田酒造店 杜氏 小野 裕美さん

「酒造りの工程全てが楽しいです。酒造りは生き物相手。泡や香りの様子を観察するのは、ペットと対話するような気分です」と語る小野さん。「現在の仕事の魅力は、水分神社の水で酒造りができること。仕事では自分で考えて試すことが、やりがいにつながります」と話してくれました。

特集

紫波の地酒で乾杯!

「紫波の酒蔵びらき」開催

04 子どもたちの学びが変わります | 06 みんなで支え合う地域づくりを進めています | 08 「地域おこし協力隊」を紹介します | 09 環のくに紫波 | 10 豊かな公が息づくまち | 12 公民館だより | 17 平成30年度の「食育パートナー」を紹介します | 24 行ってみよう

紫波の地酒で乾杯！

「紫波の酒蔵びらき」開催

南部杜氏発祥の地として知られる紫波町。平成29年4月1日に「紫波町の地酒で乾杯を推進する条例」が施行されたことを記念し、4月22日に今回で2回目となる「紫波の酒蔵びらき」が開かれました。おだやかな春の日の桜咲く田園風景の中で、酒蔵やワイナリーの見学、個性豊かな地酒の試飲など各蔵元独自の工夫が盛り込まれたイベントとなりました。またこ

の日、「第8回南部酒屋唄全国大会」がJAIいわて中央パールパレスで開かれ、伝統の酒造り作業唄の歌声が高らかに響き渡りました。

紫波の酒蔵びらきは町内の酒蔵4社とのワイナリーを会場に開催されましたが、今回は廣田酒造店と月の輪酒造店をご紹介します。

廣喜 「廣田酒造店」

「廣く多くの人々に喜ばれる酒」

国道4号から東根山麓を目指して西へ向かうと、田園の広がる中に廣田酒造店があります。創業は明治36年12月。「廣く多くの人々に喜ばれる酒」として生まれた『廣喜』は、廣田酒造店の代表銘柄です。

女性初の南部杜氏

廣田酒造店の杜氏は、女性初の南部杜氏として知られる小野裕美さん。小野さんを筆頭に職人の皆さんが、古い伝統的な造りに、新しい造り方を融合して新しいお酒を造

ることに

日々取り組んでいます。

酸基醣酐製法

新しい造り方として、昨年から酸基醣酐製法という酒造りの手法を採用しています。糖化した蒸米に、それぞれの酒の個性に合わせた乳酸菌を添加し酒を醸す製法で、全国的にもあまり例のない製法です。米の旨みを個性豊かに引き出せるのが特徴。酒蔵見学の案内役を務めた五代目蔵元の廣田英俊さんの熱心な解説から、この製法にかける蔵元の熱い想いが伝わってきました。

■南部酒屋唄全国大会（会場：JAIいわて中央パールパレス）

紫波町が南部杜氏の発祥の地であることを広く全国に伝えることと、酒造り作業唄の伝承を目的として始められました。「南部酒屋唄」という名称の歌はなく、酒造りの際の作業唄として歌われていたいくつかの歌（復刻）の総称です。主な作業唄には、①南部酒屋酐摺唄（なんぶさかやもとすりうた）②南部酒屋流し唄（なんぶさかやながしうた）③南部酒屋留仕込み唄（なんぶさかやとめしこみうた）などがあり、①と②が大会の課題曲となっています。



※酒蔵見学は予約が必要です。

- ① 廣喜[廣田酒造店]
宮手字泉屋敷2-4
☎673-7706
- ② 吾妻嶺[吾妻嶺酒造店]
土館字内川5 ☎673-7221
- ③ 堀の井[高橋酒造店]
片寄字堀米36 ☎673-7308
- ④ 月の輪[月の輪酒造店]
高水寺字向畑101 ☎672-1133
- ⑤ 自園自醸ワイン紫波[紫波フルーツパーク]
遠山字松原1-11 ☎676-5301

紫波の
酒蔵・
ワイナリー



月の輪

「月の輪酒造店」

創業より百三余年

若狭(現在の福井県)出身の横沢家4代目が酒造りに情熱を燃やし、明治19年に酒造業を創業。現在は、7代目の娘である横沢裕子さんが女性杜氏を務めます。

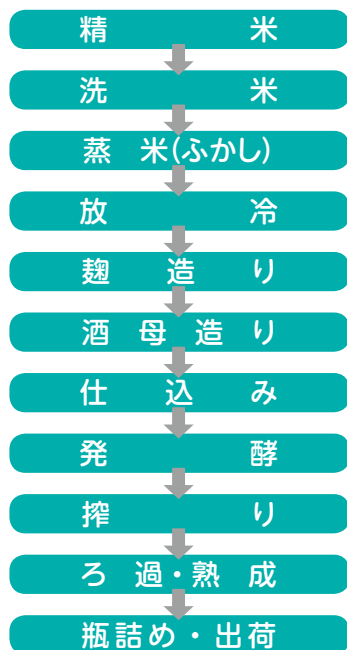
お酒のほかにも魅力たくさん
直売店「わかさや」

月の輪酒造店は、日本酒の製造工程からヒントを得て、米・米麹・牛乳のみで作るアイスクリームを

開発。直売店「わかさや」では、このアイスクリームをベースに町産食材などを加えて作ったジェラートを、常時6種類販売しています。

紫波の酒蔵びらきの日は酒粕ケーキが無料で提供されたほか、日詰商店街にある藤屋食堂さんが作った「酒粕入り生クリームのイチゴサンド」(月の輪酒造店の酒粕使用)も限定販売されました。この商品は、藤屋食堂さんと月の輪酒造店でインターシップをした大学生が共同で考案し、完成したものです。

酒造りの流れ



お友達を誘って酒蔵見学

川村 静子さん(左・花巻市) 高橋 美代子さん(右・矢巾町)

蔵元に声を掛けていただいて初めて酒蔵見学に来ました。見学してみて分かったのは、手間をかけるからおいしいお酒ができるということ。気軽に誰でも来ていいですよという雰囲気があるのがいいですね。もっといろんな所でお酒の魅力や蔵元の場所などを情報発信してほしいです。酒蔵の見学ができることが分かれば、たくさんの方が来ると思います。



紫波町の地酒で乾杯を推進する条例

地酒の消費拡大や普及促進を図り、酒類製造業や農業をはじめとする産業の振興に寄与することを目的とした、「紫波町の地酒で乾杯を推進する条例」が平成29年4月1日に施行されました。この条例では個人の嗜好や飲酒に対する意思を尊重しつつ、みんなで声掛けをして地酒での乾杯を広めることを町民の皆さんに提唱しています。

子どもたちの学びが変わります

～ 学習指導要領の改訂とその背景 ～

小学校や中学校など各学校で学ぶ内容は、文部科学省の学習指導要領で定められています。これは、全ての子どもたちに平等に学ぶ権利を保障するため、各教科で指導すべき事項や指導の在り方を示したものです。この学習指導要領は、子どもたちが活躍する将来的展望を基に、社会の変化に伴って必要となる資質・能力の検討が行われ、10年ごとに改定されています。

I 学習指導要領改定のスケジュール

平成26年度から文部科学省で改訂の検討が行われ、昨年3月31日に新学習指導要領が公示されました。本年度から移行期間に入り、小学校では平成32年度、中学校では33年度から全面实施となります。

	26年度 (2014)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	32年度 (2020)	33年度 (2021)	34年度 (2022)
小学校	11/20 中教審諮問	検討		12/21 答申 3/31 改訂	移行期間		32年度～全面实施		
		8/26 論点整理	8/26 審議まとめ		教科書 検 定	採択 供給	使用開始		
中学校				周知・徹底	移行期間		33年度～全面实施		
						教科書 検 定	採択 供給	使用開始	

II 新学習指導要領で何が変わるの？

II-1 教育内容の改善事項

○伝統や文化に関する教育の充実

古典など我が国の言語文化(国語)、県内の主な文化財や年中行事の理解(社会)、我が国や郷土の音楽・和楽器(音楽)、武道(保健体育)、和食や和服(家庭)などの内容が、これまで以上に重要視されることとなりました。

○道徳教育の充実

道徳的価値を自分事として理解し、多面的・多角的に深く考えたり、議論したりすることが道徳の授業で求められることになりました。

○体験活動の充実

生命の有限性や自然の大切さ、挑戦や他者との協働の重要性を実感するための体験活動の充実、自然の中での集団宿泊体験活動や職場体験などの体験的活動が重視されます。



○外国語教育の充実

小学校において、中学年で「外国語活動」、高学年で「外国語科」を導入し、小・中・高等学校一貫した学びを重視し、外国語能力の向上を図る目標を設定するとともに、国語教育との連携を図り日本語の特徴や言語の豊かさに気付く指導の充実が求められます。

II-2 その他の重要事項

○初等中等教育の一貫した学びの充実

幼小、小中、中高といった学校段階間の円滑な接続や、教科などの横断的な学習が重視されます。



○情報活用能力(プログラミング教育を含む)

各教科において、コンピュータなどを活用した学習活動の充実が求められます。また、コンピュータの基本的な操作やプログラミング的思考(論理的に物事を考えること)の育成に関わる指導が小学校の各教科の授業で行われます。

○部活動

教育課程外の学校教育活動として、教育課程との関連の留意、社会教育関係団体などとの連携による持続可能な運営体制の検討が求められています。



III 新学習指導要領改訂の背景

学習指導要領改訂の基となった答申は以下のとおりです。タイトルは「予測困難な時代に、一人一人が未来の創り手となる」です。

…近年顕著となってきているのは、知識・情報・技術をめぐる変化の早さが加速度的となり、情報化やグローバル化といった社会的変化が、人間の予測を超えて進展するようになってきていることである。(略)人工知能がいかに進化しようとも、それが行っているのは与えられた目的の中での処理である。一方で人間は、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え出すことができる。多様な文脈が複雑に入り交じった環境の中でも、場面や状況を理解して自ら目的を設定し、その目的に応じて必要な情報を見だし、情報を基に深く理解して自分の考えをまとめたり、相手にふさわしい表現を工夫したり、答えのない課題に対して、多様な他者と協働しながら目的に応じた納得解を見いだしたりすることができるという強みを持っている。(略)

「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)」(平成28年12月21日中央教育審議会)より抜粋

【担当】 学校教育課 学校教室 ☎672-2111 内線5121



みんなで支え合う 地域づくりを進めています

～地域で高齢者を支える仕組みづくりに取り組みませんか？～

町の高齢者の現状は？

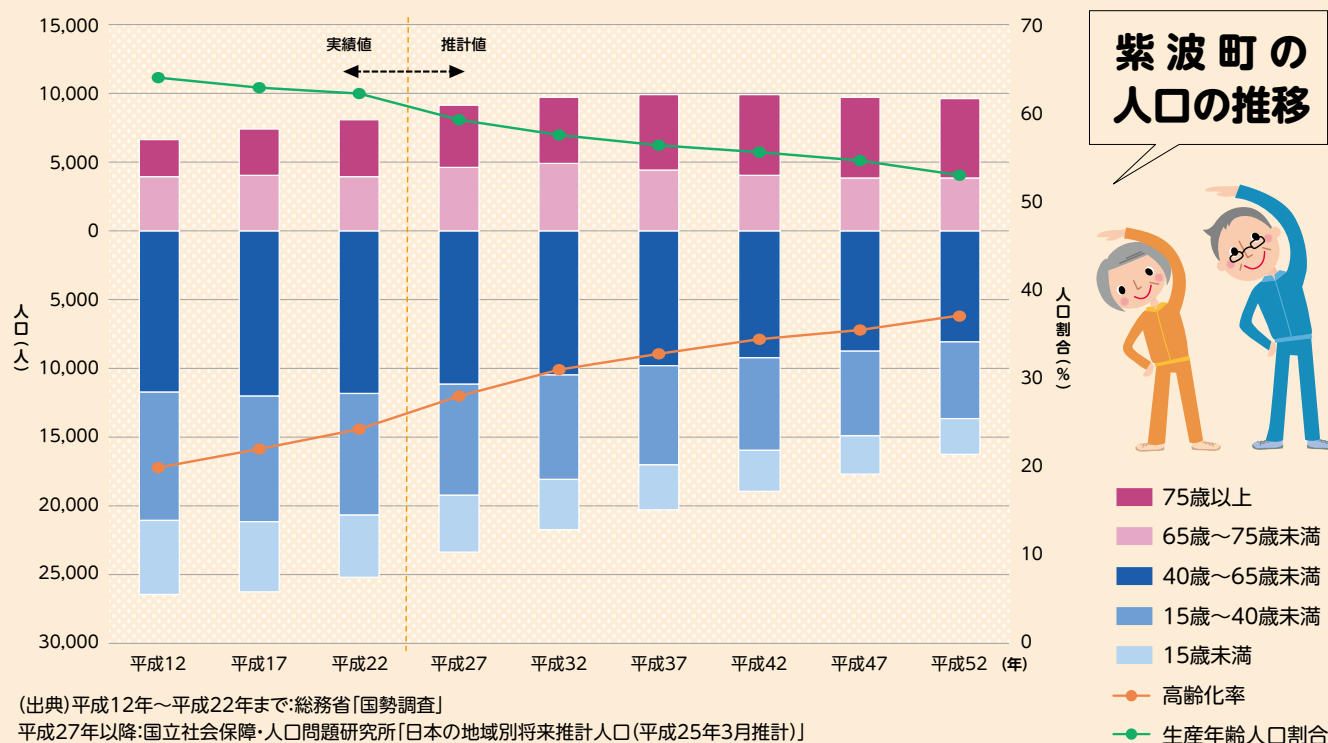
町の人口は、病気や要介護状態となるリスクが高い75歳以上が増加する一方、その支え手となる15～64歳は減少し、その差は年々拡大し続けることが予想されます。（下図参照）

病気や要介護状態となる方々の受け皿となる病院や介護施設の定員は限りがあるため、今後は在宅介護の需要が増加すると予想されます。

在宅介護は、現在介護事業所による介護保険サービスを中心とした支援を行っています。しかし今後は支え手となる層の人口減少により、町は介護需要の増加とその担い手の不足という、困難な状況に立ち向かうことになります。

介護保険は地域づくりへ地域支えあい推進員を配置しました！

町は、生活支援ヘルパー制度や元気アップ教室による介護



地域支えあい推進員 ってなに？

高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、いきいきと元気に過ごすことができるように、地域の困り事(買い物、病院の付き添い、話し相手、掃除など)に合ったサービスの開発や担い手の発掘・養成などを行います。

予防の取り組み、シルバーハビリ体操の普及など、従来の介護事業所によるサービスと異なる取り組みを開始しました。しかし、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるためには、それぞれの地域の実情に合った仕組みを、地域の皆さんと相談しながら作り上げていく必要があります。

そこで、地域の高齢者の生活支援サービスの構築のお手伝いをする「地域支えあい推進員(生活支援コーディネーター)」を配置しました。



地域支えあい推進員(生活支援コーディネーター)からのメッセージ

地域の集まりに顔を出し、楽しく交流させていただきます。皆さんの地域に合った支え合いの方法を一緒に考え、一緒に行動し、元気で過ごしやすい町にしていきたいと思います。



菅波 久美子さん



住み慣れた地域で、皆さんと一緒に地域の支え合いやつながりを増やし、安心して住みやすい地域をつくるお手伝いをします。



佐藤 由美子さん

地域支えあい推進員と一緒に、地域の困りごとを解決しませんか

地域の条件や人によって困り事は異なるため、地域の特徴に合った高齢者を支える仕組みをつくり、運営する必要があります。

があります。
仕組みづくりのために、「地域支えあい推進員」が事業開始までのお手伝いをします。介護保険の制度により経費の補助ができるものもありますので、補助の活用も含めた仕組みを一緒に考えましょう。

仕組みづくりに取り組みたい地域を募集します

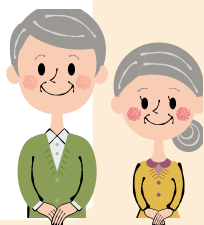
町は、高齢者を支える仕組みづくりをしたい地域を募集します。高齢者を中心とした生活支援に関する支え合いの仕組みづくりについてお手伝いしますので、地域支えあい推進員との地域づくりに興味・関心を持った人は、気軽にご連絡ください。

■対象

- ・町内在住の人
- ・任意の団体が運営し、定期的に活動するもの

■申込・問合せ

7月31日(火)午後5時まで
長寿介護課 高齢者支援室
☎672-2111 内線1230



地域で地域を支えあう仕組みづくりの例

【栃木県芳賀町の事例】

自由に楽しく過ごせる居場所
「稲葉さん家」

・稲葉さんの別宅を開放し、地域の人を中心に交流できる居場所となっています。

・開催日は特に決まりを設けていませんが、ほぼ毎日午前9時から午後5時頃までオープンしています。

・運営は、参加者自身が行い、食事の準備や食材提供をしています。

・参加者同士が料理や手芸な

【香川県高松市の事例】

地域の困り事に対応する「庵治支援隊」

・地域住民が地域の現状を出し合い、困り事を解決するための組織を結成しました。

・支援内容は、ごみ出し・草取り・買い物などのちよつとした困り事。

・利用料は1回100円(60分以内)で、1人月5回まで対応しています。

どを教え合い、交流しています。

「地域おこし協力隊」を紹介します

町は5月1日、地域おこし協力隊として永井尚子さんと佐々木由美子さんに辞令を交付しました。地域おこし協力隊は、都市部に在住し、地方への移住や地域社会への貢献に関心を持つ人が、過疎地域などの条件不利地域に住民票を移し、地域に暮らしながら地域活性化や都市住民の移住・交流などの地域協力活動を行います。

岩手に移住したきっかけと 紫波町の印象



永井 尚子さん

【プロフィール】東京都生まれ、東京都育ち。「旅」や「遊びの現場」の仕事が好きで、以前は、航空会社やリゾート会社、アウトドア系メーカーなど、旅や遊びに関係する仕事に従事。趣味は食（食べることと作ること両方）と外遊び。キャンプや登山、溪流釣り、スキーなど、旅の要素があるアクティビティが好きです。

岩手に移住したきっかけは、東日本大震災でした。東京都の被害は小さかったのですが、食糧供給地やインフラに被害があり、スーパーなどから食べ物がなくなりました。人々が買い占め行動に走る姿を見て、食糧の生産能力に乏しく大規模消費地である首都圏で暮らすことに怖さや疑問を感じ、移住を決意しました。

旅の仕事でさまざまな場所へ行きましたが、中でも岩手の自然や景色、人の雰囲気忘れられず、岩手に住むことしか考えられなかったのが、今こうやって暮らしていることがとても幸せです。

紫波町で暮らし始めて1カ月経ちましたが、とても住みやすい場所という印象です。職場や生活に必要な施設がほぼ徒歩圏内にあるため、

日常の移動は徒歩や自転車が多い。歩道が広い場所が多く、道も比較的平坦なので、自転車や徒歩でも楽に移動できる上、田園風景が本当にのどかで美しいので、移動がとても楽しいです。

紫波の外遊びを楽しみたい

本年度は、東根山でのトレイルランニング大会「あづまねトレイルラン（仮）」に携わります。来てくださった皆さんに喜んでいただける楽しい大会にできるように頑張ります。

また、紫波町は登山や自転車、釣りなど、さまざまなアウトドアアクティビティのフィールドとして、ポテンシャルを秘めていると感じます。それらを観光資源として見える化し、観光振興を進めるためにも、まずは自分が紫波の外遊びを楽しみ尽くしたいと思っています。皆さんが知っている紫波の楽しみ方を、ぜひ教えてください。

17年ぶりに暮らす紫波町

「紫波町にいつか帰りたいな」という思いはありましたが、自分でも踏ん切りがつかなかったところに、「地域おこし協力隊」の募集を見つけ、思い切って応募しました。紫波町に帰ってきて、出会う人々から自分事のように「良かったね」と言っていたとき、皆さんの心の温かさに触れ、紫波町に生まれて良かったなと思いました。

お盆やお正月には帰省していたのですが、いざ17年ぶりに紫波町で暮らし始めてみると、大きく変わっていることや、初めて知ることがたくさんあり、「浦島太郎のようだね」とお声掛けいただいたときには「なるほど！」と納得してしまいました。

紫波町の食と農の魅力を 多くの人に届けたい

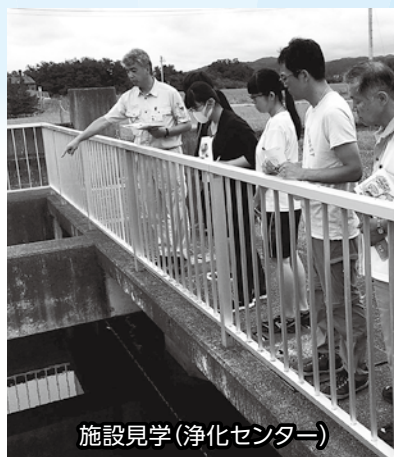


佐々木 由美子さん

【プロフィール】紫波町大巻出身・在住。京都工芸繊維大学デザイン経営工学科を卒業後、京都市の内装建材メーカーでデザインや企画コンセプト開発などを手掛ける。趣味は読書や茶道、舞台鑑賞、体を動かすことなど。食べ歩きも好きなのでおすすめの食べ物やお店があれば、教えてください。

私自身の活動として、「食と農の魅力発信」をテーマに取り組んでいきたいと思っています。京都市に住んでいたころ、家族や親戚から届くふるさとのお米、旬の果物や野菜のおいしさ、質の高さを強く感じるようになりました。このおいしさや丁寧な時間や手間ひまをかけて生み出される紫波町の食と農の魅力を一人でも多くの人に届けていきたいと思っています。そのために、これまで自分が培ってきた経験を生かし頑張っていきたいと考えています。

着任して約1カ月が経ちましたが、まだまだ知らなければいけないことがたくさんあります。これからいろいろと学んでいきたいと思っておりますので、皆さんどうぞよろしくお願いします。



『環境マイスター』になりませんか

～環境マイスター養成講座の受講生募集～

自然環境や生活環境について知りたい人・環境を守る活動に興味のある人

町は、100年後の子どもたちに良

好な環境を引き継ぐことを目指し、町の皆さんとともに「循環型まちづくり」を進めています。この目的を達成するため、地域における身近な環境を評価し、環境保全活動の水先案内人としての役割を担う「環境マイスター」を養成しています。これまでに195人が認定を受け、地域や学校などで活発に活動しています。

今年も7月から10月までの間に6回の養成講座を開きます。環境に関する基礎知識や評価の方法などが学べる多彩な講義を予定しています。自然環境や生活環境について知りたい人、環境を守る活動に興味のある人など、皆さんの応募をお待ちしています。

募集要項

■目的 住民の環境保全活動の推進や環境保全意識の高揚を図るため、地域の自然環境や生活環境を評価する

とともに、環境保全・啓発活動のリーダーとなる人材を養成します。

■日程・主な内容

○第1回 7月14日(土)

開講式、環境マイスターの役割について、水質測定・水生生物調査の実習

○第2回 7月28日(土)

町の環境政策について、町の川や街路樹、公共施設について、資源循環施設の見学

○第3回 8月18日(土)

上水道・下水道についての講義、施設見学

○第4回 9月1日(土)

気象情報の活用について、再生可能エネルギーの講義、施設見学、地球温暖化について

○第5回 9月15日(土)

樹木・山野草・昆虫などの観察、指導実習

○第6回 10月13日(土)

普通救命講習、閉講式(認定証授与)

※開催時間は回によって異なる場合がありますが、おおむね午前9時から午後3時までです。また、日程、内容ともに変更になる場合があります。

■応募資格

次の全ての要件を満たす人

- 平成30年度内に満16歳以上になる人
- 町内に在住、在勤、在学しており、地域において環境学習や環境保全のための活動を行うことができる人、あるいは活動をしてみたいと考えている人
- 全回をとおして受講できる人

■募集人員 20人程度

■受講料 無料

■応募方法 住所／氏名／性別／生年月日／連絡先を電話またはファクシミリ、電子メールによりご連絡ください。

■募集期間 7月2日(月)まで

応募・問合せ

環境課 循環政策室 ☎672-2111 内線2251 FAX 672-2311 ✉kankyo@town.shiwa.iwate.jp



講演を通じて、
多くの人に町の歴史を
知ってほしい!

紫凜会

講演を通じて、町の良さや歴史、文化を広めていきたいという思いで活動しています。子どもたちが歴史に興味を持つことができるよう、子ども講演を立ち上げるとともに、出前講演を開催することで老若男女問わず講演を広めていきたいです。

紫波の子育てを支援する会 あれんと

発達特性のある子どもへの対応を学ぶのに有効といわれる「ペアレント・トレーニング」のリーダーを育成し、その知識を多くの方々に広めることで、保護者の不安を取り除き、楽しく子育てできる環境をつくりたいです。



発達特性のある
子どもの保護者が、楽しく子育て
できる環境をつくりたい!

協同組合紫波町ポイントカード会



子育て支援
システムを通じて、子どもを守り
育てる環境を応援したい!

現在、町内の全小学校に設置している「安否確認まちかど端末機」(*)を中学校にも設置することで、子育て支援、見守りを一層進めていきたいです。
※端末機に、子どもたちがICチップ入りの「平太くんお守り」をかざすことで、保護者に下校時間が通知される仕組み。

五郎沼の桜を守る会

五郎沼には、毎年サクラやハスの咲く時期に多くの観光客が訪れます。五郎沼の雑木類を伐採するとともに、会員や周辺住民が一体となって散策路周辺の環境整備を行うことで、五郎沼を地域の大切な観光資源として保全していきたいです。



五郎沼の環境
整備を行い、より魅力的な
観光地にしたい!

紫波五郎沼歴史研究会

町内の歴史文化遺産の価値や魅力を発信・活用し、歴史文化を生かしたまちづくりを進めたいという思いで活動しています。ホームページの充実を図るとともに、講演会などを開催することで、地域みんなで歴史文化遺産を守っていくという意識を育んでいきたいと考えています。

ホームページ <http://gorounuma.jp/>



地域の
歴史文化に興味や
関心を持ってほしい!

豊かな公が
息づくまち

おも
想いをかたちに
地域づくり活動補助金 公開事業提案会

町は3月25日、情報交流館で地域づくり活動補助金の公開事業提案会を開催しました。審査員や一般の参加者など約30人が集まる中、7団体が事業案をプレゼンテーションしました。この補助金は、町の皆さんの柔軟な発想による地域の活性化や課題解決、また、それに取り組むNPOやボランティア団体、自治会などの組織づくりを支援するために助成するものです。今回は、事業提案会で発表した各団体の事業案などをお伝えします。

★千葉 文江さん（一般公募委員 古館地区在住）
 ★蒲生 庄平さん（一般公募委員 佐比内地区在住）
 ★久保 協一さん（市民活動支援センター「ゆい」とサロン「スタッフ」）
 ★松田 美智子さん（志和公民館 館長）
 ★菊地 圭二さん（NPO法人紫波ing 理事）
審査員を務めた一般の皆さん

チーム音めぐみ

自分たちの暮らしを新たな視点で考える場として日詰6区公民館（鈴の音）を利用して、四季の行事や食をテーマにしたオープンカフェを開くほか、福祉やまちづくりなどに関するミニ勉強会を開催し、商店街の新たな魅力づくりにつなげたいと考えています。

日詰商店街に
にぎわいを
つくりたい!



城山桜まつり実行委員会

城山公園を、
自然と歴史に触れること
のできる魅力ある場所
にしたい!



昨年は、春に城山桜まつり、夏には音楽祭、秋には散策会を開催し、四季を通じた城山公園の活用に取り組んできました。今年は小・中・高校生も巻き込んだイベントを開催するなど、城山公園の魅力をより多くの人々に伝えていきたいです。

皆さんの声が活かされています

町は、市民参加条例に基づき、市民（町民や町内に勤務する人など）と行政が協働でまちづくりを行うために、さまざまな施策において皆さんのご意見を聞く機会を設けています。平成29年度に実施した市民参加は下の表のとおりです。

※担当部署名は平成29年度時点

■平成29年度の実施状況

■担当・問合せ 企画課 地域開発室 ☎672-2111 内線2320

市民参加事項	市民参加の方法(審議会などは名称)	実施日や参加人数など	担当部署
紫波町地域福祉計画の見直し	意見公募	1月16日～2月6日 意見6件	町民福祉課
	地域福祉計画策定委員会	12月20日、2月23日	
紫波町障害福祉プランの見直し	障がい者団体との懇談会	7月4日、10月10日、11月17日、12月18日	町民福祉課
	意見公募	1月23日～2月13日 意見1件	
	計画策定委員会	10月23日、12月25日、2月28日	
	アンケート調査	9月 対象者(①障がいをお持ちの人1024人、②一般住民1500人、③高校生40人、④小学6年生・中学2年生612人) 回答率(①41.5%、②34.2%、③100%、④97.4%)	
紫波町元気はつらつ高齢者計画の見直し	意見公募	2月19日～3月2日 意見2件	長寿健康課
	意見交換会	(住民説明会)31人 2月1日、2月2日、2月4日	
	運営協議会(介護・地域包括支援センター)	・高齢者保健福祉計画、介護保険計画策定委員会 3回(11、1、2月) ・介護保険運営協議会 4回(5、8、11、2月) ・包括支援センター運営協議会 2回(6、2月)	
	アンケート調査(実態調査)	6～7月 ・在宅介護実態調査 ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査/回答率60%、回答数601通(1000通のうち)	
紫波町空家等対策計画の策定	アンケート調査	平成28年12月～平成29年2月 対象者421件、回答率80%	都市計画課
	意見公募	12月25日～1月25日 意見 3件	
	空家等対策協議会	11月21日、2月14日	
紫波町地域防災計画の見直し	意見交換会	11月20日(彦部公民館、10人)/11月22日(役場、30人)/11月24日(水分公民館、5人) 意見 21件	消防防災課
	意見公募	11月14日～12月8日 意見9件	
	紫波町防災会議	1月17日	
	アンケート調査	6月 対象者:消防団員など82人、回答率26.8%	
国民健康データヘルス計画	意見公募	2月1日～2月20日	町民福祉課

赤石公民館 ☎676-3999			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
気軽に本格書道「臨書」 ※1回目は終了しました。	7月4日(水)、8月1日(水) 午後7時～8時30分(全3回)	15人	初回のみ 材料代1500円
パッチワーク 思い出の布、ハギレ活用	6月21日(木)、7月5日(木)・19日(木) 午前10時～正午(全3回)	15人	問い合わせください
五郎沼の自然 ①桜の話 ②植物散策	①6月28日(木) 午後7時～8時30分 ②7月5日(木) 午前9時～11時30分 (全2回)	20人	②のみ 100円(保険代他)
ストレッチとウォークで からだ 身体リフレッシュタイム ※1回目は終了しました。	6月25日(月)、7月9日(月)・23日(月)・30日(月) 午後7時～8時30分(全5回)	20人 (対象:女性)	1回 200円

彦部公民館 ☎676-4670			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
短歌教室	毎月第1火曜日 午前10時～正午	制限なし	年3000円
書道教室	毎月第1月曜日 午後1時30分～3時30分	制限なし	年2000円 北光代 月800円
カラオケサークル	毎月第1・3月曜日 午後7時～9時	制限なし	年3000円 他に毎月1000円
生け花サークル	初回6月26日(火) 毎月第4火曜日 午前10時～正午	制限なし	毎月1600円 (材料代含む)

佐比内公民館 ☎674-2626			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
ハーバリウム教室	7月2日(月) 午前9時30分～	15人	材料代 実費1500円～ 持ち物 ハサミ・ピンセット
季節の料理講座 【初回】夏野菜のハーブ料理 【2回目】冬野菜の料理 【3回目】行事食	初回7月17日(火) 午前9時30分～ 2回目 11月予定 3回目 2月予定	15人	1回 500～1000円 持ち物 エプロン・三角巾
昭和の音楽サロン	初回7月27日(金) 午後7時30分～ 毎月第4金曜日	制限なし	1回 200円 聴きたいレコード
ジャズ体操でリフレッシュ (音楽に合わせて体を整える誰でも気軽にできる体操です)	毎月第1・3金曜日 午前10時～ ※6月は15日(金)・29日(金)	制限なし	1回 600円 持ち物 タオル、シューズ
水墨画教室(初心者でも大丈夫)	毎月第2・4火曜日 午後1時30分～	制限なし	1回 600円

赤沢公民館 ☎676-3036			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
書道教室	月2回水曜日(不定期) 午後7時30分～9時 (年24回)	15人	年1万円 他、北光誌代月800円
歌謡教室	毎月 第3木曜日 午後7時30分～9時 (年12回)	20人	月800円
写真教室	毎月 第2火曜日 午後7時～8時30分 (年12回)	10人	無料

長岡公民館 ☎676-3789			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
誰かに自慢したくなる デジカメ講座	6月20日(水)、7月11日(水)・25日(水)、8月29日(水)、10月10日(水) 午後1時30分～3時30分 (全5回)	15人	お茶、写真額代 500円(5回分)
もしもの時に動けるように AED講習会	7月9日(月) 午前9時30分～午後0時30分	20人	無料

公民館だより

平成30年度前期 「おすすめ教室・講座」

さまざまな企画を用意して、皆さんの参加をお待ちしています。
気になる教室がありましたら気軽に問い合わせください。



日詰公民館 ☎671-1642

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
周先生の中国語教室 ～日常会話を覚えよう～	7月2日(月)・6日(金)・11日(水)・13日(金) 午前10時～11時30分 (全4回)	10人	1回 500円
沖縄島ぞうりアート教室 ～手彫りで名前を彫ろう～	7月7日(土) 午前10時～正午	10人	材料代 1000円
絵の基本それぞれ教室 ～油絵チャレンジコース～	初回7月17日(火) 午前10時～正午 (全8回)	10人	材料代 5000円 (8回分)
やさしいハンドメイド教室 ～デコパージュ・ハーバリウムなど～	初回7月19日(木) 午前10時～正午 (全6回)	10人	材料代 1回1000円

古館公民館 ☎676-2323

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
尺八基礎教室	6月～8月 第2・3・4土曜日 午後6時～8時	10人	月1500円(尺八借用の場合) ※尺八持参の場合は無料
マージャン初心者教室	毎月第1火曜日 午前10時～午後2時 毎月第3火曜日 午前9時～正午	10人	1回 500円
生き生き健康教室	初回6月15日(金) 毎月第3金曜日 午後1時30分～3時	30人	年会費 2000円
おいしい手料理教室(前期) ※1回目は終了しました。	6月25日(月)、7月23日(月) 午前10時～午後1時 (全3回)	20人	年会費 2000円 材料代 1回500～700円
花とハーブを楽しむ教室	7月6日(金) 午前10時～正午	20人	1000円

水分公民館 ☎673-8222

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
初心者のための グラウンドゴルフ(打ち方の練習)	毎週水曜日 午前10時～11時30分 (休日を除く)	制限なし	原則無料 (保険各自対応)
ストレッチポールで からだほぐし教室	6月28日(木)、7月5日(木) 午前10時～11時 *ストレッチポールは使用禁忌があります。詳しくは 申込時にお知らせします。	15人	無料(保険各自対応)
水分ピンポンを楽しむ会	毎週月曜日 午前10時～正午 (休日を除く)	制限なし	無料(保険各自対応)

志和公民館 ☎671-7112

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
詩吟教室	第3木曜日 午後1時30分～	制限なし	年1000円
Let's Study English	毎週月曜日 午後5時～7時 (時間内入退出自由)	10人	無料
知っ得!! ベジ食べる	7月20日(金) 午前10時～(全3回)	15人	材料代 1回700円
写真を楽しむ初心者講座	6月19日(火)、10月16日(火) 午前10時～11時30分(全2回)	10人	無料



☎672-2111 内線3123

[HP] <http://www.town.shiwa.iwate.jp/soshiki/5/2/3319.html>

岩手県健康いわて21プラン推進協議会委員の募集

県は、岩手県健康いわて21プラン推進協議会の運営に広く県民の意見を反映させるため、公募委員を募集します。

■募集人員・任期 1人・2年

■応募要件 ①～③の全てを満たす人

①県内に住所を有する満20歳以上の人で、健康づくりの推進に熱意を有する人

②公務員および保健・医療・福祉の業務に職業として従事していない人

③盛岡市で開催する協議会に、年1～2回程度出席できる人

■申込・問合せ

6月25日(月)午後4時まで 岩手県健康いわて21プラン推進協議会委員応募書と、応募動機を400～800字にまとめた作文を提出。応募に関する詳細は問い合わせください。

県庁 保健福祉部 健康国保課
〒020-8570 盛岡市内丸10-1
☎629-5468 FAX 629-5474



お知らせ

尿とりパッドなどを支給します

町は、在宅介護で紙おむつを常時使用しているご家庭に、尿とりパッドなどを支給します。

■対象者 町内に住所があり、自宅で生活している要介護3以上の認定を受けている人(※現在入院中の人や施設入所中の人対象外)

■支給品 尿とりパッドなど1カ月相当分

■支給方法 内容を審査の上、支給決定通知後に役場1階はつらつホールでお渡しします。(9月中旬頃を予定)

■申請・問合せ 7月10日(火)まで
長寿介護課または町内の居宅介護支援事業所にある申請書を記入し、介護保険証と認印を持参の上、長寿介護課で申請手続きをしてください。
長寿介護課 高齢者支援室
☎672-2111 内線1232

児童手当現況届の提出は6月29日(金)まで

6月以降の児童手当を受給するためには「児童手当・特例給付 現況届」の提出が必要です。対象者にはあらかじめ用紙を送付していますので、期限までに提出してください。

■提出書類

◎「児童手当・特例給付 現況届」

送付している現況届の印字内容を確認・修正し、受給者氏名欄に押印の上、必要事項を記入してください。

◎受給者の健康保険証の写しまたは年金加入証明書

◎上記のほかにも書類が必要となる場合があります。詳しくは送付している通知でご確認ください。

■提出先・問合せ

こども課 子育て支援室
☎672-2111 内線3181

町管理型浄化槽の設置申し込み随時受け付け中

平成30年度の町管理型浄化槽設置の申し込みを受け付け中です。平成31年2月末までに設置を希望する人は、期日までに申し込みください。設置工事や維持管理についての相談も受け付けます。

■申込・問合せ 9月28日(金)まで

下水道課 整備促進室
☎672-2111 内線2122

行政相談委員を紹介します

行政相談委員は、総務大臣からの委嘱を受け、国や県・市町村、独立行政法人や特殊法人(国立病院機構、国立大学法人、郵便局、NTT、高速道路など)の仕事について、皆さんから受けた要望や意見を関係機関へ通知するなどして、解決に向けた助言を行っています。困りごとや要望などがありましたら、ご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

町を担当区域とする行政相談委員は次の2人です。

■問合せ

・鎌田 まき子さん(日詰駅前)
☎672-2307

・高野 修さん(平沢)
☎676-3508

紫波町暮らしのガイドブックを発行・配布します

町と株式会社サイネックスは、行政情報や観光・特産品などの地域情報、防災情報など、暮らしに役立つ情報を掲載した「紫波町暮らしのガイドブック」(全80ページ)を共同で発行します。このガイドブックの発行費用は、企業からの広告収入でまかなわれています。

6月下旬から7月25日までの期間に、全世帯へ郵便受けに直接投函する方法で配布します。皆さまの日々の生活に、ぜひご活用ください。※地域により配布日が異なりますので、ご了承ください。

■問合せ 企画課 総合政策室
☎672-2111 内線2314



相談

自衛隊なんでも相談会

自衛隊に興味のある人、自衛隊に関することを聞いてみたい人、公務員を希望している人、再就職を希望している人は気軽にご相談ください。

*18歳以下の人は保護者同伴でお越しください。参加無料 申込不要

■日時

6月16日(土) 午後1時～6時

■会場 情報交流館 2階 小スタジオ1

■問合せ 自衛隊岩手地方協力本部 盛岡募集案内所 ☎641-5191

認知症なんでも相談

町内に3カ所あるグループホーム(認知症対応型共同生活介護事業所)の職員と町の認知症地域支援推進員が認知症に関する相談に応じます。

■日時

7月11日(水) 午後2時～4時

■会場

情報交流館 1階 市民交流ステージ

■問合せ

長寿介護課 高齢者支援室
☎672-2111 内線1231

暮らしの情報



催し

教科書の展示会

保護者や教育関係者など広く一般の方々を対象に、平成31年度に使用する教科書を展示します。平成31年度に新たに発行される中学校道徳教科書も展示します。

- 日時 6月15日(金)～6月30日(土)
※月曜日を除く
火～金:午前9時～午後6時、土日:
午前9時～午後5時
- 会場 盛岡市立都南図書館(盛岡市永井24-90-2)
- 問合せ 学校教育課 学校教育室
☎672-2111 内線3141

グループホームやすらぎ「珈琲館」開催

グループホームやすらぎでは、誰でもくつろげる場として「珈琲館」を開催しています。珈琲館では200円でスイーツ&コーヒーなどを楽しむことができます。けやき学園による販売コーナー(午後3時30分まで)もあります。町は、認知症相談コーナーを設け、認知症地域支援推進員がさまざまな相談に対応します。気軽にお立ち寄りください。

- 日時
①6月20日(水) 午後2時～4時
②7月20日(金) 午後2時～4時
- 会場 グループホームやすらぎ(こもればいホール)
- 問合せ 長寿介護課 高齢者支援室
☎672-2111 内線1231

水道フェスティバル

暮らしと水道について楽しく学べるイベントです。参加無料 申込不要

- 日時 6月23日(土)
午前10時～午後2時(雨天中止)
- 会場 オガール東広場
- 内容 水道クイズラリー、水道水とミネラルウォーターの飲み比べ、地震に強い水道管の模型展示、お楽しみ抽選会(先着100人)
- 問合せ 岩手中部水道企業団 経営企画課
☎0198-29-5377 内線17

ペットとの暮らし方講座

犬や猫のしつけやマナーのポイントを学ぶ講座を開催します。

参加無料 申込不要

- 日時 6月26日(火) 午後6時30分～8時
- 会場 情報交流会館 2階 小スタジオ
- 定員 15人
- 講師 ヨシダドッグスクール
※講座と個別相談会を秋にも開催予定です。個別相談会は、今回と秋の講座のどちらかを受講した人が優先となります。
- 問合せ 環境課 生活環境室
☎672-2111 内線2260

第58回「学び・羅針盤」読書会

今、話題の本について一緒に語り合いませんか。聞くだけの参加も大歓迎です。

- 日時 6月30日(土) 午前10時～正午
- 会場 紫波町図書館 ミーティングルーム
- 内容 「君たちはどう生きるか」
吉野源三郎/作 を読んで
- 問合せ おはなしの森
菅原和子 ☎673-6291

元気はつらつウォーク～赤石五郎沼散策コース～

赤石地区と五郎沼周辺を巡るコースです。景色を楽しみながら、元気はつらつにウォーキングしませんか。

参加無料

- 日時 7月7日(土)
午前9時～11時30分
- 集合 赤石公民館
- コース 赤石地区約4.3km
- 持ち物 歩きやすい服装・靴、飲み物、タオル、雨具
- 申込・問合せ 健康福祉課 健康推進室
☎672-2111 内線1345

ふしぎかいけつ! 調べる学習マスター 2018

紫波町図書館調べる学習コンクール応援企画

図書館を使って自分の疑問や不思議を解き明かしてみませんか。講座の

開催500回を超えるベテラン講師をお迎えして、「調べるテーマの決め方」や「調べたことを分かりやすくまとめる方法」を楽しく学びます。参加無料

- 日時 7月7日(土) 午前の部:午前10時～正午/午後の部:午後1時～3時
- 会場 情報交流会館 2階 中スタジオ
- 講師 藤田 利江さん(学校図書館スーパーバイザー)
- 対象 午前の部:小学1～2年生(保護者同伴)/午後の部:小学3～4年生
- 定員 各20人
- 申込・問合せ 図書館カウンターまたは電話で申し込みください。
紫波町図書館 ☎671-3746



募集

保育士(臨時職員)の募集

- 応募条件 保育士資格を持つ人
- 募集人員 臨時職員1人(古館保育所)
- 勤務日 日曜、祝日を除く週5日間程度
- 勤務時間 午前7時～午後6時30分の間の7時間45分
- 勤務開始日 随時(応相談)
- 賃金 日額 8401円
- 申込方法 面接日を決定しますので、事前にこども課までお電話ください。
- 問合せ こども課 子育て支援室
☎672-2111 内線3183

成人式実行委員の募集

平成31年1月13日に開催する成人式の企画や運営、広報活動などを行う実行委員を募集します。8月下旬から月1～2回程度の会議を行います。

- 対象 ①～③を全て満たす人
①原則として18歳～22歳の人、②紫波町成人式に参加予定の人・もしくは参加したことがある人、③会議に参加できる人
- 申込・問合せ 町ホームページの特設申込フォームから申し込みください。
生涯学習課 学習推進室

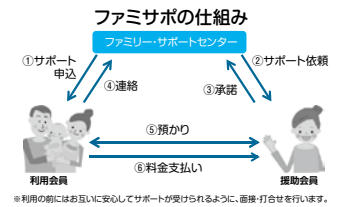
子育て支援講座の受講者を募集します

町は、地域で子育てを支え合うための仕組みである「ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）」の開設を目指し、昨年度から子育て支援講座を開催しています。4日間の日程で9科目を学び、全科目を受講すると「援助会員」の認定が受けられます。受講を希望する人は、こども課まで申し込みください。【受講無料】

※ファミリー・サポート・センターとは、子育ての支援を受けたい人（利用会員）と子育ての援助を行える人（援助会員）が会員となり、相互に支え合う子育て支援の仕組みです。（「支援も受けたいし、援助も行いたい」という人は、「両方会員」として登録されます）

	科 目	開催日程		時 間	会 場
		1回目	2回目		
必修科目	①身体の発達と病気	7月28日(土)	8月26日(日)	午前9時～正午	役場庁舎 会議室、 情報交流館
	②心の発達とその問題		8月17日(金)	午後1時～4時	
	③保育の心	7月29日(日)	8月8日(水)	午前10時～正午	
	④安全・事故			午後1時～3時	
	⑤子どもの世話			午後3時15分～5時15分	
	⑥子どもの遊び	8月1日(水)	8月18日(土)	午前9時～正午	
	⑦子どもの栄養と食生活			午後1時～4時	
	⑧小児看護の基礎知識	8月2日(木)	8月19日(日)	午前9時～正午	
	⑨事業を円滑に進めるために			午後1時～4時	
希望科目	保育体験(各日10人まで) 対象:前回・今回の講座で9科目 を受け終わる人	8月22日(水)	8月30日(木)	午前9時30分～ 午後1時30分	古館保育所

※保育体験は、人数の都合により希望日の変更をお願いする場合がありますので、ご了承ください。



■申込・問合せ 7月6日(金)までに、氏名・住所・年齢・連絡先・ご希望の受講日程をお知らせください。詳細は後日、受講決定通知でお知らせします。
こども課 こども室
☎672-2111 内線3190

キラッと★3ちゃ・ちゃ・ちゃんねる

このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。今回は、先月に引き続き、子育てのヒントがたくさん詰まっている「ペアレント・トレーニング（ペアトレ）」について、ご紹介します。

子育てに役立つペアトレ知識②

子育てをしていると、日々繰り返される子どもとのやりとりの中で「どうしてこんなことを言うのだろう」「なぜうちの子はこんなだろう」と子どもの性格に問題があると感じてしまったり、「私の育て方が悪かったのだろうか」などと自分を責めてしまったりしがちです。しかし、子どもの性格や気質は、基本的には変えることのできないもの。子どもの性格ではなく「行動」に着目し、注目のパワー（『紫波ネット』5月号P8参照）を使いながら、よりよい行動を促していきましょう。

◎子どもの「性格」ではなく「行動」を見よう

ペアトレでは最初に、子どもの性格や心理ではなく、「行動」に着目します。「行動」とは、目に見えるもの、聞こえるもの、数えられるもの、「～する」という言い方ができるもののこと。子どもの行動を1つ1つよく見ると、次の3つの行動に分けることができます。それぞれの行動に合わせた対応をすることで、好ましい行動が徐々に増えていきます。

行動の種類	①増やしたい・好ましい行動 →好きな行動／今できていて、さらに増やしてほしい行動 例)おはようと言う、歯を磨く、着替えをするなど	②減らしたい・好ましくない行動 →嫌いな行動／減らしてほしい行動 例)騒ぐ、わめく、ぐずる、話に割り込む、屁理屈を言う など	③危険な行動・許しがたい行動 →人を傷つけるような行動／許しがたい行動／やめさせたい行動 例)自分や他人への暴力、暴言、ものを壊す など
対応	肯定的な注目を与える (褒める・励ます・興味や関心を示す・ほめる・感謝する・行動に気付いていることを知らせる など)	スルー（無視）する ＝注目を取り去る ↓ 好ましい行動に変わったら、すかさず肯定的な注目を与える	きっぱりと「してはいけません」と警告し、応じられなければペナルティ（制限）を与える

ここがポイント 25%のところで褒めよう

上の表の①と②では、子どもの行動をよく見て、タイミングよく肯定的な注目を与えることが大事です。例えば、片付けが100%終わったときだけではなく、取りかかったところから「片付けを始めるんだね」「やってるね」「終わったね」などと小まめに声を掛けてみましょう。

対応は3パターンありますが、なるべく①と②で対応し、親子関係の良い循環を作っていきましょう。



【担当】 こども課 こども室 ☎672-2111 内線3130

平成30年度の「食育パートナー」を紹介します

町は、食育推進の取り組みの一つとして、町内で食育に関わる活動をしている個人や団体を「紫波町食育パートナー」として位置づけています。食育パートナーは、町内教育機関などの依頼に応じて、調理体験や農業体験への協力、地域の食文化や食習慣の伝承などの活動をしています。

平成30年4月1日現在、「食育パートナー」として活動している22個人・団体の皆さんを紹介します。(敬称略)

平成30年度 紫波町食育パートナー 一覧

氏名または団体名	活動地域	活動内容
小 澤 由香里	町 内 全 域	幼児から一般を対象に、お菓子作りや家庭料理の指導など
稲藤第一農産加工組合	町 内 全 域	小・中学生から一般までを対象に、当組合が栽培したそば粉を使用し、そば打ち体験指導など
NPO法人紫波みらい研究所	町 内 全 域	一般を対象に、野菜栽培、米粉料理、伝統食、郷土料理、食品加工の指導など
(有)高橋農産	会 社 圃 場 内	小・中学生を対象に、稲作、野菜栽培、果樹栽培の指導のほか、お菓子作りの調理指導など
佐々木 和 子	町 内 全 域	お菓子作り、伝統食、郷土料理などの指導
佐 藤 周 子	赤 石 地 区 内	幼児から一般を対象に、伝統食、郷土料理、みそ、豆腐、漬物などの農産物加工の指導など
細 川 栄 子	町 内 全 域	幼児から一般を対象に、稲作や牛の飼育体験指導、みそ作りの指導など
とびっちキッズ 農業体験実行委員会	志 和 地 区 内	幼児から一般を対象に、稲作や牛の飼育体験指導、みそ作りの指導など
(株)紫波フルーツパーク	同 社 施 設	フルーツパーク内の農園・体験工房で、小・中学生から一般を対象に、果樹栽培やソーセージ作り体験の指導など
わたな自然農園 てしごとやWatona	町 内 全 域	幼児から一般を対象に、野菜栽培、パン作り、お菓子作り、農産物加工の指導など
細 川 玲 子	要 相 談	幼児から一般を対象に、米粉料理をはじめ、伝統食や郷土料理、食品加工の指導など(岩手県食の匠)
藤 原 利 子	町 内 全 域	幼児、小・中学生などを対象に、野菜ソムリエとして「野菜の魅力」を伝えます。
(株)銀河農園	同社作付地区内	中学生を対象に、野菜栽培の農業体験指導など
今 ゆかり	町 内 全 域	ハーブコーディネーターとして、小・中学生から一般を対象に、ハーブを使った料理・デザート作りの指導など
畠 山 悦 子	要 相 談	食育事業への協力
横 沢 き く	町 内 全 域	小・中学生から一般を対象に、南部小麦粉を使用して、パン作りやお菓子作りの指導など(岩手県食の匠)
高 橋 厚 子	町 内 全 域	「食育」と「運動」の両資格を生かした事業への協力
吉 水 敦 子	要 相 談	お菓子作りの調理指導など
食房あづまね 鷹木玲子	要 相 談	小・中学生から一般を対象に、米粉を使用して、もち菓子、漬物、ジャム作りの指導など
澤 里 亜也子	町 内 全 域	パン作りやお菓子作りの補助、指導など
(株)高橋農園	片 寄 地 区 内	中学生を対象に、野菜栽培の農業体験指導など
農事組合法人水分農産	水 分 地 区 内	中学生を対象に、野菜栽培の農業体験指導など

※食育パートナーの皆さんに子ども会や地域活動などの講師を依頼したい場合は、農林課までご連絡ください。

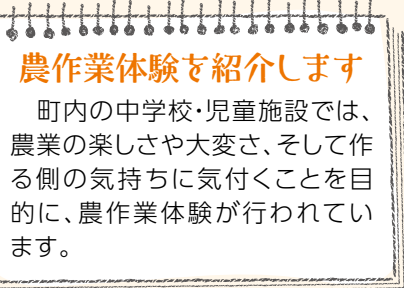
【問合せ】 農林課 農業振興室 ☎672-2111 内線2241



合格餅作り(紫波三中)



ジャガイモの収穫体験(紫波一中)



農作業体験を紹介します

町内の中学校・児童施設では、農業の楽しさや大変さ、そして作る側の気持ちに気付くことを目的に、農作業体験が行われています。



田植え作業を体験(虹の保育園)



田植え作業を体験(紫波三中)



調理実習(紫波三中)

町長メッセージ

熊谷 泉

当 町の誇れる食のつが、日本酒である。日清・

日露戦争の後、全国的に多くの蔵が起業したようであるが、時代の変遷とともに消えていった酒造会社も多い。

当町の蔵は、規模は大きくないものの、4社がそれぞれ素晴らしいお酒を造り続けている。私が町外で4つの銘柄を自慢すると、面白いことに女性杜氏の話題も含めて、お気に入りの酒はこれだと話し掛けてくださる方々がいらつしやる。それぞれの蔵にファンがしっかりとついているのだと思う。

4月から毎週日曜日、岩手日報に町在住の作家・三島黎子さんが「南部杜氏の源流・近江商人といわて」を連載中である。南部杜氏の源流は、江戸時代、17世紀の半ばに近江商人の村井権兵衛が志和村で大阪の池田流の酒造りを始めたこととされておられ、当町は南部杜氏発

祥の地といわれている。これも当町の自慢である。

町内では、「SAKE TOWN SHIWA」プロジェクトや南部酒屋県全国大会、新酒まつりなどを開催している。また、5月に第99回南部杜氏自釀清酒鑑評会の表彰式があり、当町からも毎年1社を表彰しているの、私も出席してきた。伝統を誇るこの鑑評会には、過去に当

町の杜氏が造ったお酒が上位入賞しているが、今年は北海道から岡山県まで148の蔵元から743点が出品された。一番出品の多い吟醸酒の部で宮城県の浦霞が首席となった。

この鑑評会用のお酒を持ち寄つての「全国蔵元フェスティバル」は県外からも多くの方々が来場する人気イベントである。今年も7月にラ・フランス温泉館で開催するので、ぜひ皆さんにもいらしていただきたい。

紫波町のキッズ英会話スタジオ
ハワード・イングリッシュ・クラブ
無料体験クラス実施中!



対象 4才(年中)~15才(中3)
場所 オガールセンター
電話 019-601-8585
ハワードイングリッシュ 検索

注文住宅なら職人集団の会社
小松組へ



紫波町内に新居をお考えの方へ、当社施工で、当社所有の宅地(約64坪)を格安でお譲りします。
【場所】上平沢南馬場地区内 東北自動車道紫波ICより車で3分。上平沢小学校、紫波第三中学校まで徒歩10分

〒028-3305 紫波町日詰字下丸森17 ☎019-676-3163

QRコードをスマホで開いて、音声で子供のメガネのお話をお聞き下さい!
ご来店の方に眼鏡技術者国家資格推進機構編の小冊子を進呈!

鼻に跡がつかない サングラス ¥13,000 眼科処方箋承ります

眼鏡屋 目明かし堂 <http://www.meakashi.com>
(有)佐藤時計店 目明かし堂 検索

オガール店 ☎672-5572 (紫波中央眼科となり)
日詰店 ☎676-2838 (日詰商店街バス停前)

毎年好評 見て、さわって、背おってみよう!100個以上展示
Newランドセル 展示会&ご予約会 他店にないオリジナルモデルも多数展示

天使のはね・フィットちゃん ふうりいカザマランドセル クーポン利用で **全品最大20%OFF!!**

自分だけのネームプレート+ランドセル透明カバーサービス
(¥3,000の品) (¥2,000の品)
さらに、割引価格から最大3,000円割引クーポン進呈!

展示会情報

紫波会場	7月7日(土)・8日(日) オガールプラザ 2階 開催時間▶午前10時~午後4時
矢巾会場	7月14日(土)・15日(日)16日(月・祝) やはばーく 1階 開催時間▶午前10時~午後4時

ランドセル一番館 有限会社 スガイ
遠野市中央通り1-17
TEL 0198-62-2518
☎ 0120-935-084

当日のご連絡はこちらへ TEL080-5225-2518

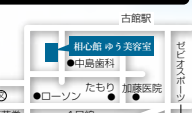
相心館 ゆう 美容室 新スタッフ募集中 お問い合わせください

ヘアカラーの女神が舞い落ちる
初夏を感じるアッシュカラー

《営業の変更案内》
【定休日】毎月曜・第2日曜・第3日曜
平 日...9時開店 18時30分閉店
祝祭日...8時30分開店 17時閉店

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-31
TEL019-676-5825
http://www.7b.biglobe.ne.jp/~aisinkan_yu/
E-mail yu@posh.jp

メール会員になると、もっとお得な情報がゲットできます。携帯・スマホからアクセス! 「QR画面」表示してください。

五城目町の朝市通りで、
参加者の皆さんと一緒に



地域おこし協力隊だより

地域おこし
協力隊
平 真弓さん



しわわ

shi・wa・wa

■担当 企画課 地域おこし協力隊 ☎672-2111 内線5126

秋田県五城目町の 朝市を見学してきました

こんにちは。地域おこし協力隊の平です。5月になり、地域おこし協力隊も4人体制にパワーアップしました。それぞれ得意分野を生かしながら頑張っていますので、今後ともよろしく願います。

先日、日詰商店街の方々を中心に希望者を募って、秋田県の五城目町へ行ってきました。人口減少や高齢化とともににぎわいが減ってきてしまった歴史ある朝市を再び盛り上げようと、町内の若者や地域おこし協力隊などがチームを組み、商店街と協力しながらさまざまな取り組みをしている町です。

日付の下1桁が2・5・7・0の日に定期市を開催し、500年以上続いてきた朝市。月に10数回開催している定期市が日曜日と重なる日を「じようめ朝市Plus」と名付けてイベント化し、町外からも積極的に出店者を募ることでにぎやかな朝市の風景を取り戻しています。

日詰商店街では、奇数月の第2土曜日に「さんさん朝市」が開催されています。商店街を盛り上げたいという地元の声からスタートした朝市ですが、運営方法や集客など悩ま

も多いといえます。今回一緒に五城目町を見学した方々からは、町内の農家さんが中心となって日詰商店街で開催している「紫季のマルシェ」などのイベントとも積極的に連携していくべきではないかという声が上がりました。

日詰商店街では、7月1日(日)に紫季のマルシェ、7月14日(土)にさんさん朝市が開催されます。どちらもお子さんを連れて遊びに行けるようなアットホームな雰囲気イベントです。ぜひ一度、足を運んで日詰商店街の「にぎわい」の一員になってみませんか。

正社員 パート社員 スタッフ募集!

- 職種：一般事務(総務・経理)、CADオペレーター、測量・設計補助、不動産営業
- 資格：普通運転免許(AT限定可)、PC操作(ワード・エクセル、できればCAD)
- 給与：正社員：月給152,100円～ パート：時給780円～(いずれも昇給あり)
- 勤務：正社員：8:30～17:30 パート：左時間内で6時間程度(応相談)
- 休日：土・日・祝・年末年始ほか
- 待遇：各種社会保険完備(正社員)、交通費支給、車通勤可、賞与(正社員)

応募方法：電話連絡のうえ、履歴書をご持参又はご郵送ください
不動産のプラスグループ (株)プラス測量設計 (株)プラス不動産サービス

紫波町日詰字丸盛222-1 ☎672-5020 担当：中村

大合掌展

仏壇展示会

とき 6月23日(土)・24日(日)
午前9時～午後5時

ところ シンセラホール紫波
TEL 019-676-7676
紫波町桜町字上野沢278



～仏壇・墓石に関するご相談承ります～

道の駅紫波内、自園自醸ワイン紫波直営店
「紫波町物産館」好評営業中!

お土産に
紫波の
ワインを

自園自醸ワイン 紫波

岩手県紫波町産葡萄100%のこだわりワイン
お買い求めは県内酒販店・スーパー・百貨店にて



(株)紫波フルーツパーク 紫波町通山字松原1-11 道の駅紫波200メートル奥
☎019-676-5301 <http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/> 紫波ワイン 検索

紫波町民 平日限定 ペア入浴割引券

大人700円→400円 子ども350円→200円

※温泉館受付でこの紙面をご提示ください。※1枚で2名様まで、期間中何回でもご利用いただけます。※上記金額は入浴一人様の料金となります。

《割引券有効期間》平成30年7月31日まで

お問い合わせ 紫波町小屋敷字新在家90番地

☎019-673-8555



ハダカのおつきあいで一家庭らん。

La France

ラ・フランス温泉館 検索 <http://www.lafrance.co.jp/>

ラ・フランス温泉館

こずかた診療所 内科

- 診療時間平日 9:00～12:00/13:30～17:30
- 受付時間平日 8:30～11:30/13:15～17:00
- 休診 土曜・日曜・祝日

介護老人保健施設 博愛荘

- 施設概要 在宅復帰に向けた支援を目的に、医学的管理のもとに看護・介護及びリハビリテーション、その他日常生活のお世話をさせていただきます。
- 利用対象者 65歳以上で介護保険の要介護1～5の認定を受けた方。
※45歳以上の方は特定疾病の診断を受けなおかつ要介護1～5の方

矢巾町大字又兵衛新田5-335 医療福祉多機能ビルケアセンター南昌(矢幅駅西口)

☎019-698-2015(代) ☎019-698-3033(受付)



体の健康

元気はつらつ紫波計画 7つの領域取り組み

第1弾「生活習慣病の予防」 ～メタボリックシンドロームの理解と予防～

内臓脂肪の蓄積に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常など軽度の異常の重

メタボリック
シンドローム
のリスク

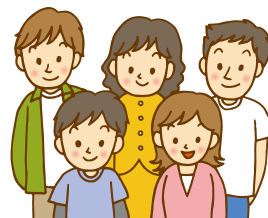


生活習慣病とは、その名のとおり、生活習慣が原因で発症する疾患のことです。偏った食事や運動不足、喫煙、飲酒、過度のストレスなど好ましくない生活習慣や環境が積み重なると発症のリスクが高くなります。

生活習慣病とは？

今回紹介する「生活習慣病」の分野では、「生活習慣病になる人が減少すること」を領域目標にしています。

町は、町民一人ひとりが健康な状態で長生きし、元気はつらつな人生を送るために「元気はつらつ紫波計画」を策定しています。この計画では、食生活や運動、たばこ、生活習慣病など、7つの領域に分けて健康づくりを推進しています。



メタボリック シンドロームの 診断基準

右の項目のうち2つ
以上当てはまる場合

＜厚生労働省ホームページ参照＞

腹 囲		
男性 85 cm以上	女性 90 cm以上	
+		
高血糖 空腹時血糖値が 110 mg/dl 以上	高血圧 収縮期血圧が 130 mmHg以上 または/かつ 拡張期血圧が 85 mmHg以上	脂質異常 中性脂肪値が 150 mg/dl以上 または/かつ HDLコレステロール値が 40 mg/dl未満

複がみられる状態を「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）」と呼びます。
メタボリックシンドロームの状態になると、動脈硬化が進みやすく、さまざまな生活習慣病の発症リスクが高

次回は『紫波ネット』7月
総合版（7月11日発行予定）で
「栄養・食生活」の領域について
紹介します。



町は毎年、生活習慣病予防のための教室のほか、運動や栄養に関する教室を行っています。広報「紫波ネット」や通知などでお知らせしますので、積極的にご参加ください。



生活習慣病を予防するために、次のことを心掛けましょう。

- ・適正体重を維持する。
- ・栄養のバランスに気を付ける。
- ・禁煙や適正飲酒を心掛ける。
- ・年に1回は健康診を受け、検査値を振り返る。

生活習慣病を予防するために

まるといわれています。生活習慣病を予防するためには、メタボリックシンドロームの予防が重要です。



福祉

地域に暮らす障がい者のための総合的な相談窓口



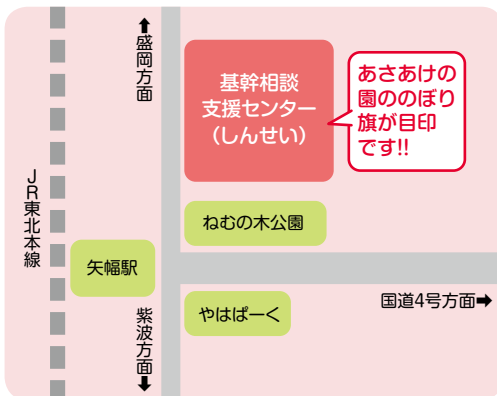
紫波地域障がい者基幹相談支援センターのスタッフの皆さん

「紫波地域障がい者基幹相談支援センター」

紫波地域障がい者基幹相談支援センターは、紫波町・矢巾町に暮らす障がい者の総合的な相談支援を行う機関として、社会福祉法人新生会への委託により、昨年4月に開設しました。

障がいの種別（身体障害・知的障害・精神障害・難病・発達障害など）に関わらず、子どもから大人まで、障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、経験豊富な相談支援専門員が困りごとや不安に思っていることなど、さまざまな相談に応じます。

また、障がい福祉サービスや各種制度を利用するための支援、情報提供などを行い、相談の内容に応じて必要な支援機関（医療・保健・福祉・教育・行政など）との調整や連携も行います。



■受付時間 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時15分

■対象 紫波地域に住む障がいのある人やそのご家族、関係者（年齢や障がい種別、障害者手帳の有無は問いません）

■相談先 紫波地域障がい者基幹相談支援センター（社会福祉法人新生会）

〒028-1361 4
矢巾町大字又兵衛新田6-17-2

☎（601）2805
FAX（601）2826

■相談料 無料（相談料）

障がいに関してどこへ相談してよいか悩んでいる人は、紫波地域障がい者基幹相談支援センターへご相談ください。（来所相談は予約が必要です）

■問合せ 健康福祉課 福祉推進室 ☎672-2111 内線1321

ヘルシーレシピ



カレー粉を加えて食欲アップ!

材料(4人分) 【栄養価(1人分)…エネルギー120kcal、塩分0.8g】

カツオ……………1 冊	玉ネギ……………1/4 個
塩……………ひとつまみ	
油……………大さじ1	
ニンニク……………1 片	A 酢……………80cc
キュウリ……………1 本	カレー粉……………小さじ2
トマト……………1 個	醤油……………大さじ1
	砂糖……………小さじ2

酢を使った減塩&ヘルシーメニュー

【カツオのカレー甘酢】

作り方

- ①カツオは7mmの厚さに切り、塩をふる。
- ②フライパンに油を熱し、薄切りにしたニンニクを炒め、香りが出たらニンニクを取り出し、カツオを焼く。
- ③キュウリは薄切り、トマトは1cm角、玉ネギはみじん切りにする。
- ④Aの調味料と③の野菜を混ぜる。
- ⑤カツオを皿に盛り、④をかけ、②のニンニクをちらす。

一口メモ

- ・酢は、塩味を強く感じさせるので塩分を控えてもおいしく食べられます。毎日の食事に酢をプラスして上手に減塩をしましょう。
- ・甘酢タレは唐揚げやゆでた肉にも合います。

5/1 交通安全の思いよ響け

水分小学校(本明充良校長)の児童による水分交通少年団(団長・竹原千夏児童会長)は、第39回交通安全パレードを行いました。児童73人のほか、主催の水分地区交通安全協会(佐藤幸雄会長)や水分地区交通安全母の会など約30人が参加。水分小学校からJAいわて中央水分出張所までの区間をパレードしました。セレモニーでは、佐藤会長が「皆さんの演奏で、地域の皆さんに交通安全の大切が十分伝わったと思います」とあいさつ。竹原団長は「飛び出しをしないこと、自転車に乗るときはヘルメットをかぶり安全運転を心掛けること」など交通安全を宣言しました。



演奏を通じて交通安全の大切さを伝えた児童たち



来場者は美しく咲くミズバショウをじっくりと眺めていました

5/3 可憐に咲く ミズバショウ

第14回山屋ミズバショウまつりは、山屋峠のミズバショウ広場を会場に開催されました。山屋夢築づくり実行委員会(菅原正勝委員長)が主催。あいにくの雨模様でしたが、広場に咲く約8000株のミズバショウや、国指定重要無形民俗文化財の山屋田植踊を見ようと多くの人々が来場しました。また、地元産のそば粉を使ったそばや山菜、イワナとアユの塩焼きなど、出店もにぎやか。友人4人で訪れた古館地区の松田良子さんは「ミズバショウの数が多く、きれいでした。毎年山屋田植踊も楽しみにしています」と話していました。

5/10 初めての生け花 母の日のプレゼント♪

彦部児童館(早川ひとみ館長)の年長児9人は、彦部地区の佐藤光風さん指導のもと、生け花を体験しました。児童たちは、容器の中の緑のオアシスにヒマワリやカーネーション、アルストロメリアなど色とりどりの花を思い思いに生けていました。佐藤望結ちゃんは「2本のヒマワリを、お母さんと自分だと思って生けました。母の日のプレゼントに渡したいです」と満足げ。同児童館で10年前から、年に2回ほど生け花を教える佐藤さんは「子どもたちが花に触れる機会を提供できれば」と思いを話しました。



完成した作品を見つめて笑顔を浮かべた児童たち

5/14 元気な稲が育ちますように！

片寄小学校(浅倉圭校長)の全校児童60人は、同校北側の水田約8アールに、ヒメノモチの苗を植えました。片寄地区の細川高幹さんから説明を受けた後、いっせいに裸足で田んぼに入った児童たち。時折泥に足を取られながら、にぎやかに田植えを体験していました。「田植えや収穫作業を通じて、子どもたちの食に対する意識が変わればという思いで関わっています」と話す細川さん。6年生の鍵本ふくさんと細川葵実さんは「すくすくと元気に育ってほしいです」と笑顔でした。秋には収穫体験をした後、学習発表会で保護者や地域の人たちにお餅を渡す予定です。



田んぼの感触を楽しみながら田植えを体験しました



登山の魅力を語った(左から)山田さんと阿部さん

5/17 ふるさとの山の魅力を語る

日中に図書館を利用できない人にも図書館に訪れてもらおうと平成26年から行われている「夜のとしょかん」は、第13夜を迎えました。『『岩手の山150』著者と山岳ガイドが語るよも山ばなし』と題して、版画家で登山家の阿部陽子さんと岩手山岳ガイドクラブ代表の山田孝男さんが登壇。登山を好きになったきっかけや、山を楽しむ秘訣などについて話しました。東根山の新登山道(周回コース)について、阿部さんは「緊張と弛緩があり、メリハリのあるコース」と話し、山田さんは「アップダウンが多く、距離もあるコースですが楽しめます。中級以上の方々ぜひ登ってほしいです」と呼び掛けました。

5/30 ジャガイモの植え付けを体験

紫波第一中学校(佐藤嘉宏校長)の2年生217人は、南日詰地内にある(有)高橋農産(高橋信社長)の約17アールの畑で、ジャガイモの植え付けを体験しました。班の仲間と協力しながら約300kgの種芋を植えた生徒たちは達成感をにじませていました。小澤帆乃佳さんは「農作業の大変さや皆で協力することの大切さが分かりました」と話し、小森田朱音さんは「普段食べている野菜がどうやって作られているか学びました」と充実した表情でした。



8月には収穫体験を予定しています

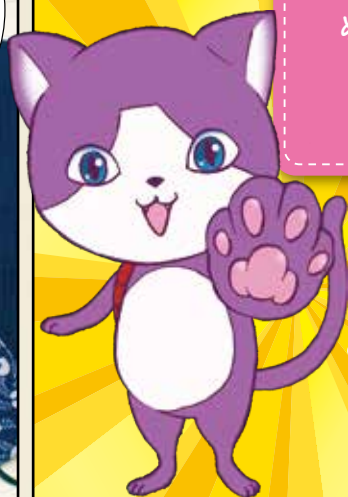
作画:かねた丸

行ってみよう

めぐって学んで五感で
味わう紫波探訪①
「ねこの染物屋」
ねこ もの や



わあ!すごく
きれいな青い布が
たくさん!



はじめまして!
「あずりん」です!
紫波のものでいっぱい
なにも染ってない
東根山から見ていると、
ねこの手を貸したく
にやってきましたよ!

これは「藍染め」
といって、日本の
伝統的な方法で
作った染め物だよ。

あずりん
こんにちは!

ねこ せいろう
根子 精郎さん
町内で藍染工房「ねこの染
物屋」を営む、藍染めの職人



▲右が絵柄を切り抜いて作られた
型紙で、左が藍染めをした商品

この工房では、天然の藍を使っ
た昔ながらの方法にこだわっ
て、主に型を使って絵や模様
を染める「型染め」の商品を
作っています。

ねこさんの
藍染めなんて
すてきだにゃ



天然の藍染めは、
ほとんど色落ちや
色移りしないんだ。
肌にも優しくて、
何年も長持ち
するんだよ。

天然の藍染めって
すてきにゃ!



5分ほどで引き上
げ、発色させます。こ
れを数回繰り返す
と、深い藍の色にな
ります。最後に、のり
を水で洗い流せば藍
染めの完成!



⑤のりを水で
洗い流すと...!



③「藍がめ」に入れる
数回繰り返す



②おがくす
をまく



④引き上げる

型を乗せた布に、
もち米で作ったの
りを塗り、おがく
すをまいて乾かし
たら、染める準備
はOK。「藍がめ」
にそっと入れます。

【紫波ブランドの発信地へ!】 ねこの染物屋

■住 所 紫波町高水寺田中107
■問 合 せ ☎070-6498-4002
■体験教室 天然藍染でハンカチ、T
シャツなどを作る体験教室を開催。
詳しくは問い合わせください。



盛岡市の染工房で修行した後、
町内に工房を開いた、「ねこの染物
屋」代表の根子精郎さん。天然の
藍の原料となる「すくも」を使い、
ユニークな絵柄の型染めを製作販
売。体験教室も開いています。
一つ一つが手作りの藍染めは、
手間がかかり、原料費も高価です
が、天然の藍ならではの深みのある
色合いや、肌や体に優しい素材
で、色落ちせず何年も使えるのが
魅力。根子さんは「本当の藍染め
を、多くの人に知ってほしいです」
と語っていました。

体験教室に
行ってみよう!



あずりん
東根山で暮らす、ねこの子ども。
ものづくりに興味津々で「猫の
手を貸す」ためにやってきた!
好物は紫波のくだもの。